

3月17日(木)

(アナリスト)

投資のベースキャンプ

ゲスト: 仲村幸浩さん

# 資産の増やし方

ポイント

・資産育成期  
お金を育てて増やしていく

・資産維持期  
保全、減らないように工夫しながら使用する

↳ "目的"によって手段は変わる

＜資産維持期＞

富裕層は"債券"を選択することが多い!!  
→ 満期が来れば元本が戻ってくる + 利子!!  
→ 資産の目減りを防ぎつつリターンを得られる!!

例) 1億円を平均5%の債券に分散投資をした場合、1年500万円、2億あれば1,000万円。

## 投資信託としての債券投資 "ハイイールド債"

	信用度	利回り
AAA	信用力は最も高く、多くの優れた要素がある。	低
AA	信用力は極めて高く、優れた要素がある。	低
A	信用力は高く、部分的に優れた要素がある。	低
BBB	信用力は十分であるが、将来環境が大きく変化する場合、注意すべき要素がある。	低
BB	信用力は当面問題ないが、将来環境が変化する場合、十分注意すべき要素がある。	高
B	信用力に問題があり、絶えず注意すべき要素がある。	高
CCC	信用力に重大な問題があり、金融債務が不履行に陥る懸念が強い。	高
CC	発行体のすべての金融債務が不履行に陥る懸念が強い。	高
D	発行体のすべての金融債務が不履行に陥っているとR&Iが判断する格付。	高

→ 利回りが高く、信用格付けが低い債券

→ 格付け等級がBB以下が対象

※ SBG, 楽天, 三菱自動車など、必ずしも危なくない!?

「目的にあった投資手段を学ぼう」by グローバルファイナンシャルスクール 市川雄一郎 校長

## インフレ動向と相場見直し

下方硬直性のある分野に注目!

価格が一度設定されると、その水準以下に下落することが困難となる性質および状態

### ① 住宅価格

↑ 物価高、賃金高のインフレーションから脱却!?

「S&Pコプロジック・ケース・シーア住宅価格指数」12月再び加速。  
「住宅ローン金利」FRBの急激なタカ派シフト後年明け上昇。  
「住居費」家賃などで構成される住居費の上昇傾向。

### ② 労働力市場

失業率は4.0% (1月) → 3.8% (2月)へ改善  
賃金は前月比+0.7% (1月) → 0.0% (2月)と横ばい  
→ 日経平均2万8千円超の回復に向けた条件

### 相場見直し

① 中国景気の回復 ② インフレ鈍化の確認 ③ 引き締めパースの鈍化

## まとめ

インフレ、金融政策の行方が今年最大のテーマ!  
指数を用いてインフレ動向を追うとみえてくる!